

## パソコンを使った作曲ごっこ

コロナ禍による外出自粛で暇を持て余し、ふと思いついてパソコンを使った作曲で遊んでみた。画面上の楽譜に音符を並べると勝手に演奏してくれる、という無料のソフト MuseScore3 をダウンロードしての暇つぶしである。楽器を選べばそれらしい音が出るし、合唱のパートを指定すると歌詞は歌わないが「あーあー」ときれいにハモってくれる。

有料なら歌詞を歌ったり、メロディに指定したスタイルで伴奏をつけたりしてくれる高度なソフトもあるが、簡単な無料ソフトというのがミソである。とはいっても頑張って全ての楽器のパートを入れればフルオーケストラ演奏もできてしまう優れたもの。残念ながら基本機能のそのまた一部だけしか使いこなせないが、音楽は楽しめることが大切だろう。

手始めにうろ覚えの母校・山形東高校校歌のメロディに適当に和音をつけてピアノ演奏させたらそれらしく荘重に聞こえる。次に弦楽四重奏にしてみたらこれもなかなか良い。ちょっと和音が変わるところもあるが、音楽理論は勉強不足なので仕方がない。

次はメロディが美しい「鎌倉」を混声合唱にしてみたらなかなか良い感じ。欲張って弦楽合奏の変奏曲まで作ってしまった。味を占めて「青葉の笛」を金管合奏にしてみたが、これも悪くない（と自画自賛！）。

自分で簡単なメロディを作り、和音をつけ、簡単な対位法なども工夫してみるとなかなか面白い。毎日少しずつ改良し、パートを増やし、いろいろな楽器を試していると飽きることがない。学校などよく使われているウェストミンスター寺院のチャイムのメロディも弦楽合奏の変奏曲にってしまった。

文章説明ではイメージがわからないと思うので、実際の習作をいくつかご紹介する。いずれも強弱もつけていない未完成のものである。なお、最後は「お耳直し」で、J.S.バッハのクリスマス曲「まぶねのかたえに」(BWV469)のオルガン伴奏を弦楽合奏に置換えたもの。月とスッポン、プロとアマの差がおわかりいただけると思う。

[作成した楽譜の例:「鎌倉変奏曲」](#)

[山形東高校校歌\(ピアノ\)](#)

[山形東高校校歌\(弦楽合奏\)](#)

[「鎌倉」\(混声合唱\)](#)

[「鎌倉変奏曲」\(弦楽合奏\)](#)

[「青葉の笛」\(金管合奏\)](#)

[松田宏の習作①\(弦楽合奏\)](#)

[松田宏の習作②\(ハープシコード+ベース\)](#)

[ウェストミンスター・チャイム変奏曲\(弦楽合奏\)](#)

[J.S.バッハ「まぶねのかたえに\(BWV469\)」\(弦楽合奏\)](#)